令和6年度 地域おこし協力隊アドバイザープロフィール

ふりがな		そえじま　ゆうすけ			
氏名		副島　優輔			
所属・役職		一般社団法人アンテナさくほ　代表理事 佐久穂町役場　地域プロジェクトマネージャー			
所在地		長野県			
略歴		2018年　長野県佐久穂町にて地域おこし協力隊として活動 2019年　長野県立大学ソーシャルイノベーション創出センター　地域CD 2022年　長野県佐久穂町にて地域プロジェクトマネージャーとして活動 2023年　一般社団法人アンテナさくほ事業承継　代表理事			
地域おこし協力隊に関する実績	これまでの経験業務・研究活動	協力隊任期中は移住定住を担当。移住者と地域両者が嬉しい出会い方、入り方のプロセス設計（イベント・情報発信）を行う。 任期後は、UIターン者による集落魅力の掘り起こし「集落の話の聴き手」事業、若手行政職員の政策立案型研修「若手（つながる）プロジェクト」、市町村を越えた人口減少対策連携「小海町佐久穂町同盟」など人口減少社会における中山間地域でのプロジェクトマネジメント、ファシリテーション、メディア制作を生業にしている。			
	これまでに関与した地域おこし協力隊に関するプロジェクト	2021年より長野県庁主催隊員向け研修の講師やファシリテーターを担当。 2022年より一般社団法人ローカルイノベーションイニシアチブに参画し、行政向けの隊員募集・受入体制支援を行っている。			
助言可能な内容		☑	情報発信の強化	□	都道府県OB・OGネットワークの推進
		□	「地域おこし協力隊インターン」等の活用推進	□	任期終了後の支援
		☑	募集の魅力度の向上	□	その他（詳細は以下に記載）
		☑	受入れの開始・増強		
		☑	市町村のサポート体制の強化		
自治体へのメッセージ		各市町村に適した協力隊の在り方は事例の真似では見つからず、導入までのプロセス設計が重要です。内部の調整だけでなく外からの視点も入れてそれぞれの地域らしい協力隊の在り方を目指しませんか？			